

高度・専門的な経営課題の解決に 取り組み、経営力の向上を目指しましょう!!

■「中小企業応援センター」とは

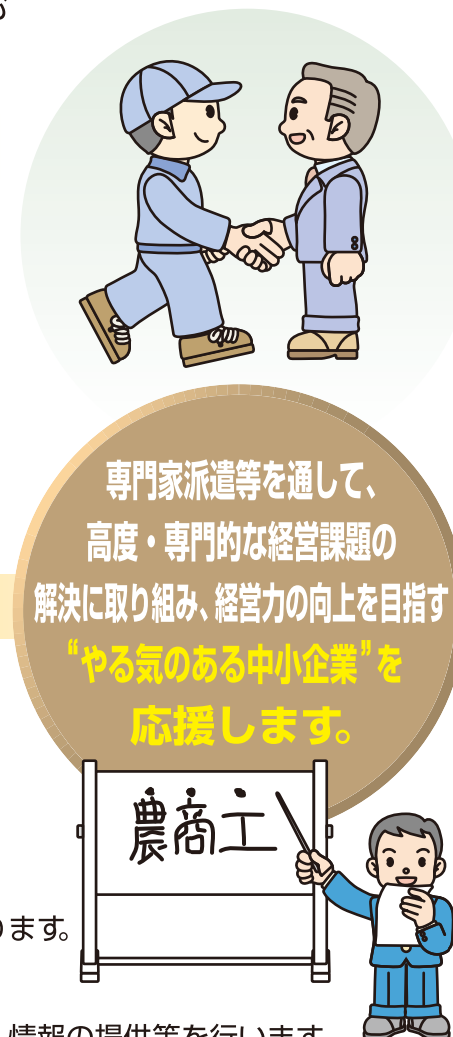
中小企業の日常的な経営支援に取り組む支援機関等の経営支援能力を補完・強化するため、その後方支援機関として中小企業応援センター（以下、「応援センター」という。）を整備し、中小企業の高度・専門的な課題に対し、これら支援機関を通じた支援等を行うことにより、中小企業が中長期的に発展するための経営基盤の強化を図るとともに、主に専門家派遣を通じて、新事業展開等の高度・専門的な経営課題に取り組む中小企業を応援することを目的とします。

支援対象 ①～⑤に取り組む事業者

- ① 新事業展開
（経営革新、地域資源活用、農商工等連携、新連携）
- ② 創業・事業再生及び再チャレンジ
- ③ 事業承継
- ④ ものづくりの高度化
- ⑤ 新たな経営手法への取り組み
（ITを活用した経営力強化、知的資産経営）

主な支援方法

- ① 窓口相談
コーディネーター等が、小規模事業者等が抱える経営課題の相談に応じます。経営課題を整理し、各種支援に繋がります。
- ② 専門家派遣
コーディネーターが、経営課題に応じた専門家を選定、様々な分野の専門家を企業等へ派遣し、経営課題の解決を図ります。
- ③ 情報提供
セミナーの開催などを通して、経営課題の解決に有益な知識、情報の提供等を行います。



相談無料!

最寄りの商工会等へ! まずはご相談ください!

中小企業支援機関

経営指導員等による窓口・巡回対応



何でもご相談
ください!



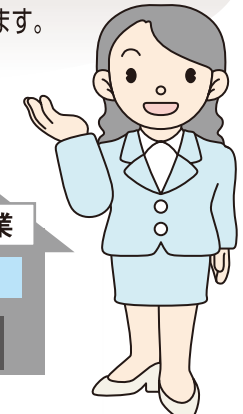
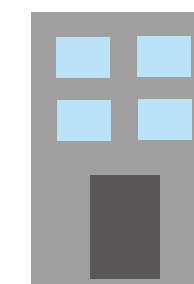
■専門家派遣実施フロー

- 1 最寄りの商工会等
（中小企業支援機関）にご相談ください。
●経営課題の内容、専門家派遣依頼について
お話を伺います。
- 2 専門家派遣要請書の作成・提出
●商工会等（中小企業支援機関）において専門
家派遣要請書の作成。
応援センターに提出します。
- 3 応援センターにおける内容の精査
●相談内容について、応援センターの支援対
象となるかを精査いたします。
- 4 専門家派遣の実施
●該当となる専門家を派遣。
当日、必要に応じて商工会等（中小企業支援機
関）の職員が同行いたします。
- 5 派遣効果の精査・アフターフォローの実施
●専門家・商工会等からの報告にもとづき、応援
センターにおいて、派遣効果を確認。
さらなる支援が必要かどうか検討いたします。
- 6 継続支援を実施
●継続支援が必要な場合は、商工会等（中小企
業支援機関）と連携し、さらなる専門家派遣を
実施いたします。

中小企業支援機関

- 商工会議所
- 商工会
- 中小企業団体中央会
- 県センター
- 地域金融機関
- 税理士
- 会計士
- 大学
- NPO・その他

※1企業における1支援課題に対して
原則3回までとします。
※2専門家派遣終了後は、最寄りの商工会等（中小企業支援機関）が
アフターフォローいたします。



■派遣専門家の選定方法について

相談内容にもとづき、商工会等（中小企業支援機関）と応援センターのコーディネーターが相談検
討し、経営課題に合った専門家を選定いたします。

例）中小企業診断士、税理士、弁護士、ITコーディネーター、弁理士等。